

夢の大橋 (箱ヶ瀬橋)



発行所  
福井県大野郡  
和泉村

(昭和42年12月12日現在)

村の人口	
出生	8人
死亡	1人
転入	26人
転出	133人
総人口	3,597人
男	1,895人
女	1,702人
世帯数	1,084世帯

村の面積  
332.26平方km

### 今月の目標

- 一、一年の計は元旦にありお正月は一家揃って今年の計画を作しましょう
- 一、お正月は一家団らん健全娯楽で過しましょう
- 一、お正月に甘んじての不節制な暴飲は慎みましょう

### 年頭の辞

和泉村長  
杉本又助



皆さん明けましておめでとうございませう。昭和三十三年に話が出ましたダムも完成し、来る六月には、発電開始の運びとなりました。過去十年を顧るとき村民の皆さんには、誠に感慨深いものがあることと存じます。ほんとうに永らく御苦労さまでございませう。

新しい年を迎えるに当りまして私もまた感慨無量です宿命的な地理的条件の隘路を克服して、自らの手によって格差是正に努め、なお一步を開発へ進めることは、容易ならぬ至難な業であることは、吾々過去の経験によって充分体験して参りました。ここで吾々はその過去の体験を十二分に活かして今年の新しい年に歩み入る訳であります。私は、過ぐる四十二年の年頭に、和泉村は再建の段階に入ったことを申し上げ、再建の着眼点は生産性の向上にあることを提唱して、農林、地下、観光の部門について大いに公論の盛り上がりを持っていたのでありますが、林業については、昨年度林業構造改善事業の指定をうけることができ、ほぼその事業計画も出来上がり今年から実施、三年の第一年度にかかるとなりました。地下資源については、地下の地質



### いあいさつ

議長  
宇野一雄

明けまして御芽出度う御座います。こゝ数年に亘る電源開発工事も今や仕上げの段階に入り今年六月から全面的に発電操業が行れるやに承って居りますが、愈々当地が国力助長の一よくを担うことに依って全国に大きくクローズアップされるに至った事を村民の皆さんと共に心からお喜び申上げる次第であります。此の間本事業を担当せられた電源開発株式会社を初め各施行業者に於かれては村に対し深く且り御協力を賜りました事に對し深く感謝の意を表する次第であります。越美北線促進進捗状況については昨年秋

ければ、立派な村造りは決して夢ではないと確信を以て申し上げることができるとあります。これら村内の生産性向上に最も不可欠の条件であり、また地域格差の是正に重要な要件は交通条件であることは申すまでもありませんが、鉄道建設については、馬返しから和泉村に向って掘削を続けているトンネルは、既に仏原の山中まで前進し下山からは板倉に向ってトンネル掘削が始まりました。道路については、舗装前に先ず幅を広げて下さるよう陳情致し、改良済みの所は順次今年から大巾に舗装する事になっております。石の上にも三年という言葉があります。どうか皆さん三年先の和泉村に御注目下さい。私は、今年こそ私に課せられた使命の総仕上げと心得ております。何卒村民各位の絶大な御支援と御協力を下さいます様御願いたします。

いよいよ和泉村内で工事着工の運びと相成り勝原朝日間の開通も目の前に到来した感をいだかせられるのであります。然し最近の新聞、テレビ等の報道で御承知の通り赤字路線徴収等の暗い問題も出て居りますので今一段と之が促進にけん身することを自覚すると共に村民各位の一その御協力をお願いする次第であります。以上過去一カ年の村政のあゆみの概略を申し上げましたが、要するに転換期にある和泉村が此の期に将来と如何にマッチした村造りがなされるかと言うことでもあります。此の意味におきまして昭和四十三年も幾多の難問題を控えた多忙な年になると思われます。どうか旧年に倍して御指導御べんたつの程伏してお願ひ申し上げます。年頭の御あいさつと致します。

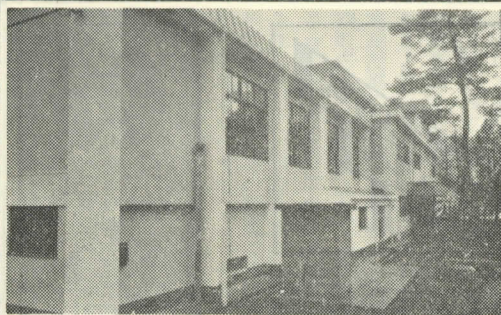
○ 用水へのごみ、焼却爐への不燃焼物投下はやめよう

### 朝日小学校ならびに

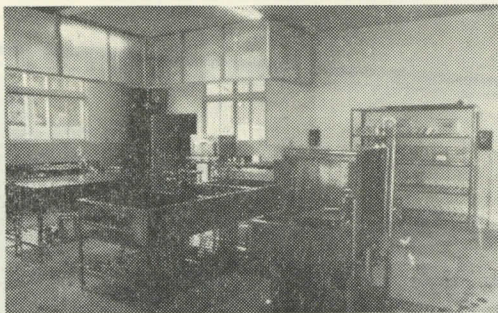
### 学校給食センターが完成

さきに広報の一〇九号および一一三号などで着工をお知らせしました朝日小学校ならびに学校給食の共同調理場は予定どおり十一月末立派に完成しました。朝日小学校は鉄筋コンクリート三階建の白亜の偉容は近代建築の粋を集め、教育施設と環境に於いて以前と比べ隔世の感があり、又給食センターは衛生的、機能的な建物と近代的な設備を誇り、何れも将来の和泉村を担う青少年の人づくりと体力づくりに大きな効果をもたらすものと思えます。

尚本年四月朝日中学校は学校給食の研究委嘱校として県の指定を受け、食生活の改善と給食指導給食施設の改善に關係各位のご支援とご指導を戴き去る十一月十七日中間研究発表会を開催いたしました。来年は県下全地域よりの参加を得「山間へき地における給食セ



近代的学校給食センターの外観



整備された最新調理場内部

### 役場の窓

産業観光課

昨年九月から始められた国鉄定期観光バスの運行も十一月二十三日を最終便として予定完了しました。こゝに国鉄当局から届いた結果を掲載して状況をお知らせします。

原文  
奥越観光開発につきましては、貴村

### 暖房器具の取扱いに注意

当局的並々ならぬ御協力と御支援を賜りまして誠に有難く御礼申上げる次第であります。御蔭様で開業以来予期しなかつた観光客が未知の奥越へ流れ込みましたことは、全く村当局の積極的な施策が功を奏したこと、村民各位の熱意の現れであると存じ感謝している次第であります。

遊覧客数	月別			計
	九月	十月	十一月	
遊覧客数	七九一	六六四	二六六	三六九
遊覧客数	一四	三三	二九	七六

外に民間バスも国鉄の五〇％位は入り込んでいるものと推考されます。

### 合併十周年記念樹の桜花寄贈さる

電源開発株式会社ならびに鹿島、佐藤、前田、飛鳥、酒井の各社から、このほど桜苗千本が届けられました。これは和泉村合併十周年記念植樹として寄贈されたもので、来春植樹の予定で早速仮植、将来爛熳と咲き乱れる桜花を湖水に浮べる風景は一沙かと想像され関係者一同喜んで居ます。

### 明るく正しい選挙

#### 選挙は政治路線の入口

政治は決して政治家のものではありません。幸福を求め生活者一人一人のものなのです。この事をなによりもはっきりときまぬ銘じて知っておかなくてはなりません。このように自分たちのための政治なのですからこれをよくするのもまたじぶんたちです。です

からその政治の入口にあたる選挙をよくしていこうという明るく正しい選挙運動が他人ごとであろうはずはありませぬ。国民一人一人が幸福になるため国民一人一人の仕事だということを知らなくてはなりません。

みんなこういう気持ちで身近な政治へ目をくぼるようになったらそれが積みかさなって、日本の政治はよくなり世界の平和や人類の福祉もたしかなものになるでしょう。

### 「火の用心」

消防

火の、火の、用心、火の用心  
出して消すより出さぬが手柄  
火事は注意の隙間から  
マッチに吸殻、火遊び、火鉢  
護れ、心の火消盡

火災の過半数は、一般住宅からの火災であり、その殆んどがちょっとした不注意、不始末からおきているものであります。

このような観点から、特に、火災から家庭を守るため、次の三つの点に注意して下さい。

- 一、プロパンガスボンベの置場所は適正か、器具にガス洩れはないか、改めて確認しましょう。
- 二、就寝前に、もう一度火を使用したあとの安全を確認してから休みましょう。
- 三、火災原因の主位はたばこの不仕末です。たばこの吸殻やマッチの燃えさしをみだりに投げ捨ないよう、また寝たばこはつとめて慎しみ、特に泥酔中の寝たばこは絶対にやめましょう。

### こま

去る十月二十三日幾多の諸問題乗り越えて、四年有余の歳月を要した九頭竜川電源開発工事の長野ダム盛立工事完成の万歳の声が上げられた。

直接工事関係者各位の苦労も大変であったと推察される。我が村「和泉村」にとっても、補償問題、村民感情等様々の思い出を残す歳月であった。

さて、工事完成で関係者の引上もぼつ／＼始まった今日、開発工事の初めから心配された村民の生業問題が、大きく台頭して来る時である。

開発工事関係で不要となる労力、災害復旧工事完成によって、あまる労力又、開発工事に伴う農地縮小による農業の余乗労力等、広報「いすみ」を通じて毎号皆さんに紹介されている通り村当局並に議会は、この問題を当初から大きく取り上げ、村の再建方策問題に全力を上げて来た。そして昨年来発表されている大造林事業に依る生業確保、副業の振興、観光開発に依る生業の開発とその計画遂行に必死の努力を続けられていることは、ほんとうに心強いさきである。尚、今一度私自身の死活問題として考えて見る時、まだ余った労力の利用方法がないだろうか。積雪期間、農閑期、老人、子供、婦女で前記事業からはみ出した労力の活用方法はなからうか。

家内工業的なもので、冬でも、老人でも、わずかの余った時間を利用して自分の家で生産出来る様な何かがあると思う。例えば、現在村の各商店で売られている観光土産品は、他から買入れていると聴いているが、中でも「こけし」「容器」等は、設備も大きな金をかけなくても、その方法技術を学ぶ事で、生産可能ではなからうか。又石を利用しての装飾品など、色々と考えられると思われる。

# 和泉村再建座談会

和泉村では、農林、地下資源、観光の各開発を、ダム完成後における村造りの基本方針としてあげ、その具体化を進めるため、住民のみなさんへの提唱してまいりました。部門別における座談会を行い、その具体化を進める一方、住民の与論の盛り上がりを見守り、次の方々に御参会いただき、各部門における座談会を行いました。その結果を三回にわたり掲載します。

出席者 (五十音順) 敬称略  
朝日礼子・宇野日出男・尾花継男(記録)  
桜川直美・谷口市松・中内智利  
中村貞代・古川 渉・三島哲一  
山田溪司(司会)  
(その一)

司会  
すでにお知らせして来た村の再建基本方針について、皆さんの御意見をお聞かせ下さい。初めに農業部門における林業構造改善事業について。



再建座談会のみなさん

又、それにとりまう収入についても考える点はまだ残っているのではないかと  
朝日  
そうとう量の山林、田地の所有者については、大した不安もないが、朝日区のように、店舗業を主としているものは困難である。

中村  
山仕事の実態をよく知らないため、事業の内容が理解できないが、とに角住民の誰れもが、働ける内容が必要である。その為には保育所の設置など安心して働けることを希望する。

朝日  
現段階においては、自分にあつた職業の選定が必要である。百八十度転換の山林事業に従事する以上に、現業延長のため離村が考えられ、全村民が賛同すべき事業ではないと思う。

司会  
村の再建は、林業のみでは出来ないが、今一度事業を理解することも必要と思うが。

中村  
山林所有者は、いずれこの事業によつて生活も安定されようが、労力に生活をかけているものには不安である。山林提供者と労力提供者の生活のバランスが必要ではないか。

この事業に関しては、直接関係がないため関心がない様な御意見ですが、大納地区の住民の方はどうですか。  
谷口  
林業だけにたよる生活設計は不可能であり、多角的開発がどうしても必要になってくる。村の再建に対する三大方針は、多角的見地からぜひ開発すべきであり又、林業方面においても、多角的方法で住民の生活安定を考えるべきだ。かつて大納地区においては、生活の行きづまりから、地下資源開発を考え、今ようやく、鉱山によって住民の生活にうらおいが出て来たように長期間の忍耐が必要である。

## 特殊林産物加工場設置を計画

### 設置を計画

和泉村農業協同組合においては今年より、ぜんまい・ふき・わらび等の集荷販売と、なめこの試験栽培を始め、将来は栽培・集荷・加工販売の一元態勢をつくらうと計画していたが、今回和泉村が林業構造改善事業地区の指定を受けたのを機会に、特認事業として加工場を設置し、大長野の自然に生育する豊富且つ貴重な未利用資源(ぜんまい・ふき・わらび・うど・きのこ)の活用と造林事業のために伐採され放置される広葉樹に、しいたけ・なめこの人工栽培を行い、これを加工し商品価値を高め、有利に販売して農林所得を増大をはかりたいと、加工場設置を計画した。そのため今春より先進地の新潟県湯の谷村、岐阜県河合村、福井県池田町を、数回にわたり視察し各地とも生産者に喜ばれ、経営状態も非常によいのを見聞して自信を深めた。着

## 第三工区起工式

既報(先月号)の越美線延長工事第三工区の下山トンネルの掘削は、既に着手され、去る十一月十七日午前十時から、その始点下山地区に於て起工式が行われた。



越美北線延長工事起工式

工完成は昭和四十五年度とし、それ迄になめこ・ひらたけ・しいたけの人工栽培を農林家に奨めると共に、農協自体に於ても増殖した、ふき・うど等の人工栽培も研究して原材料の確保をはかり、加工方法についても試作して味鮮度保存・日数等を調査して良い製品の完成をめざし、また市場の開拓をもはかり、工場完成と同時に軌道にのった経営の出来るよう計画である。電源開発工事も終り今後は老人、婦人の余剰労力が出来ることと思いますが、その活用と農林家の副業としてこれを奨め総合所得の増大をはかり、皆さんに喜んで戴ける加工場をしたいと思います。張り切っています。

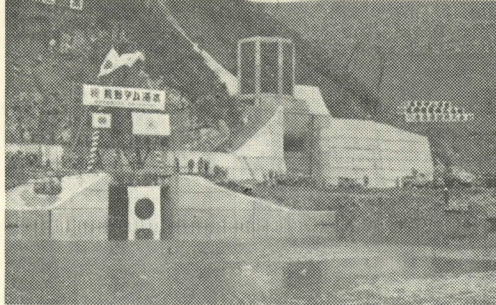
## 第20回県体「夏期大会」は中止

冬期大会は総合優勝制を廃止  
第19回福井県民体育大会は、昨年八月、第23回福井国体のリハールを意味して、国体の種目別会場地を同じように開催されましたが、本年は、第23回国体を成功させるため、県下関係者全員、国体業務に全力を傾注するため中止となりました。

因に昨年の県体の本村選手の成績は二十九種目中、ソフトボール、軟式野球、卓球、相撲、軟式庭球の五種目のみ出場したが、福井、武生など七市十郡中総合12位となっています。

## 長野ダム湛水開始

十月二十三日盛立完成の長野ダムは準備完了、十二月二日午後一時を期し電発および工事担当の鹿島建設関係者立会の上、修抜きを行い、第一次湛水ゲートは閉じられた。



湛水開始を始めた長野ダム

○ 犬の放し飼いはやめよう

### 教育委員会だより

### 実技講習会を顧みて

大納中学校

去る十九日、本校において県教育委員会の渋谷、野坂の両先生をお招きして技術、家庭科の実技講習会がもたれました。学校教育は人と物とが完備して、はじめてその成果をあげることが出来るものと思えます。人とは教師であり、物とは施設、設備のことです。文化の恩恵に乏しい僻地校や小規模校においては、この人と物とをみだして教育の成果を高めることは容易なことではありません。幸い本校においては地域の方々の御理解と御協力により技術、家庭科ともに一通りの設備はしていただいております。しかし、人的条件となると国語の先生が家庭をもったり、英語の先生が技術を担当したりという状態であり、又、自分の専門教科以外の教科の指導は芳多くして功少ないといえましょう。かゝる苦況にある生先にとって、その道の堪能な先生方の御指導をうけることは極めて大切なことと思えます。当日は午前中本校の実地授業の御指導、午後は村内小中学校の先生方も参加されて、技術は金工家庭は調理の実技指導をしていただきました。この講習会に参加した富士根教諭は「技術科の授業では作品の外形の美しさばかりでなく、その作品に生徒が自分で納得した力学的要素も含まれていなければならぬ」ということを知ったと語り、内田教諭は「小麦粉、寒天を用いてのいろいろな基礎実験の講習だったが、調理科学というよなもの一端を感じた。とかく一種の慣れや感で調理にのぞみながら私に

は大変有益だった」と語っています。両教諭は著しく科学性に基づいた合理的な指導の大切さを述べているようですが、私たちも今一度自分の授業を顧みたいものだと思います。研究の機会に乏しく、平和な生活に流れ易い環境にある者にとって、一服の活性剤であり、栄養価高い食物だったと有難く思っています。

### 新春雑感

猿(申) どのにこと寄せて  
 羊「昨年はメエメエよくやりました。メエ、今年はあなたの年です。あまり調子にのって木から落ちないように」  
 猿「ボクはサルカニ合戦は大きらい、キャットと猿猴の月を取って見せますよ」  
 さるは一番人間に近い動物である。手足の働き、耳の鋭さ、おまけに盲腸まである。むかしから猿にちなんだいろいろなことがある。花では、さるすべ



り(百白紅)サルビヤ、さるの腰掛(キノコ)さるとりいばら、芸能では猿楽、猿回しふしぎにふくれる。さるぼう(二枚貝)俚諺には猿にも衣裳猿まね、猿の水練魚の木登り、猿も木からおちる、朝三暮四、いづれも頼や尻の赤さの表現であり、愛きよう者と親しまれて宇頂天になるあたりやはり猿でしかない、あまり何でも知ったか振舞いするに習者が愚者をたくみにあやつっていることに気づかないでいる。觀光躍進の年であり、体育の祭典国体の年であり、明治百年祭を飾る三世代の絵巻回顧の年である。人がやるからと上べのみまねる猿であってはならない。しっかり大地に足を踏みつけた真に和泉の特色のじみ出ている村づくり邁進したい年でもある。

### 私の希望

ダム完成後の和泉村再建については農林業、地下資源、観光の各部門における基本方針が決定し、実現への方向に進みつつある。本年六月には、和泉村を大きく「へんぼう」させた電源開発一連の工事が終り、これとともに、住民の生活様態も大きく変動するものと思われる。こうした転換期における耕地縮小、アンバランスな生活水準の向上を何によって解決か、安定した生活基盤を確立出来ぬかを、住民一人一人がもう一度考えなおして見る必要がある。越美北線延長工事、昭和四十五年には開通の見込みであり、国道一五七号線の改修を初め、石徹白水系の県道、あるいは代替村林道による交通網の整備によって、各種産業が開発

### 反射鏡

近年における火災の実態をみるに、産業経済の急速なる発展と消費生活の改善による社会環境の複雑化に伴い、火災の発生も年々増加の一途をたっています。このように多発傾向にある火災を未然に防止し、その被害を最少限度にいとめるためには、常設消防体制確立の必要性については、全国的に叫ばれているところです。しかしながら、財政的な問題等のため、市以下の町村の殆んどが、単独で常設消防の設置は困難な状態であり、隣接町村で組合方式による設置について、いろいろ論議されていますが、これについてもなかなか実現しないようです。特に本村の場合、隣接町村との距離的な問題もあり、組合方式の採用は不可能に近いと考えられます。

村としては、現在の消防団に期待し消防学校における教養訓練等により、消防技術の向上と防火思想の啓蒙に一段と努め近代消防として、その機能を充分発揮されるよう要請するとともに、消防施設の整備充実を図る考えです。

消防団幹部会において、消防施設、器具等の必要数の調査を依頼し、目下されうる原動力となるべきものは何であるかも、行政担当の方々と共に考えて見るべきであろう。いうまでもなく労働力を確保し生産性を高める事によって、産業が開発される基礎が出来ものであるが、労働力の都心流失の今、いかにしてそれを確保するかが大切ではなからうか。このことについては、一部門を除き具体的な配慮が示されていないように思われる。

### あとがき

調査中であり、火災シーズンを前に今後毎月一回の予防査察を実施されるよう要請した次第です。どうか、村民一人一人が消防団員になったつもりで、火事のない村造りにご協力をお願いします。

明けましておめでとう御座います。変転極らない幾年かを過して来ましたが、今年頃から少しは落ちつきをとり戻しそうです。

何となく気ぜわしい明け暮れにおさらばをつけ、地道にその日／＼を送る算段をしなければなりません。



いずみの編集部員

編集者一同は「いずみ」の内容を更に充実し、村内の行政、文化経済の重要な動きを御家庭にとゞけ、皆様方は茶の間で村の動きを把握して頂けるよう一層の努力を続けたいと思います。従前に倍して御協力の程お願いします。